

世田谷区教育委員会

教育長 渡部 理枝 様

世田谷区立中学校 P T A 連合協議会
会長 栄 裕美

令和6年度 予算編成に向けて
『教育条件整備に関する要望書』

清秋の候、世田谷区教育委員会教育長渡部理枝様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より区立中学校教育の充実や発展のためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。世田谷区立中学校 P T A 連合協議会の活動につきましても、ご理解、ご支援、ならびにご協力を賜り重ねて感謝申し上げます。

さて、世田谷区教育ビジョンにおいて「一人ひとりの多様な個性・能力を伸ばし、社会をたくましく生き抜く力を学校・家庭・地域が連携してはぐくむこと」とあります。この方針に基づいて多くの施策が実行され、よりよい学校教育がなされることは我々の強い願いでもあります。

しかし、今日、学校や教職員が抱える課題はますます複雑化、多様化しています。これまでの知識や技能だけでは予測困難な未来を生きる子どもたちに、進んで自ら考え、協力し、課題を解決していく力を身につけさせ、未来への希望を持てるような教育をさらに推し進めていってほしいと考えます。

そのためには、学校を取り巻く安心安全な環境づくりや教育の仕組みの改善が不可欠です。子どもたちを育てる学校・家庭・地域が連携の充実をし、日々の教育活動ができるような仕組みを作っていただきたいと思います。

世田谷区立中学校 P T A 連合協議会では、「教育条件整備に関する要望事項」を整理し、下記のような項目別にまとめました。

- 1 学校教育環境の充実・整備に関する要望**
- 2 学校施設・設備の整備と安全に関する要望**
- 3 部活動に関する要望**
- 4 地域の教育環境、P T A活動環境の整備に関する要望**
- 5 いじめや不登校の問題に関する要望**
- 6 その他**

今後とも教育委員会と世田谷区立中学校 P T A 連合協議会との連携を大切に、子どもたちの未来のために、世田谷区の教育が発展していくことを希望します。

令和6年度 教育条件整備要望書

1 学校教育環境の充実・整備に関する要望

近年、生徒を取り巻く環境の変化により、先生方には、人間関係形成や生徒の心の育成、保護者への対応など、学力の向上以外にも生徒一人ひとりへの多様できめ細やかな教育が求められています。しかし、先生方が生徒個々に対応する時間は少なく、先生方の指導力を充分に発揮するには難しい現状があります。生徒一人ひとりの多様な個性・能力を伸ばす教育理念を形あるものにできるよう、下記の事項を要望します。

社会の情報化が急速に発展する中、生徒が情報社会において、正しい知識を身につけ、活用していく事は当たり前となりつつ、オンラインでの授業や保護者会、各種会議が行われるなど環境は急速に変化をしています。生徒一人に一台のタブレット、現状ではそのタブレットの機能を十分に活かすことができずにいます。生徒の持ち物の多いことによる体への負担等を考慮し、デジタル教材の活用を訴える声も引き続き多数上がっています。先進的にＩＣＴを使用した学習支援を行っている世田谷区だからこそ、ハード面だけではなくソフト面においてもＩＣＴ教育の充実と環境の整備を引き続き要望します。

(1) I C T の活用の充実（新規・継続）

- ①学校による環境に差が出ないよう、各校の取組や活用方法の状況共有、統一化を要望
- ②タブレットを使用したアクティブラーニングの授業の増加を要望
- ③当該分野に詳しいＩＣＴ支援員の増員、配置時間の増加、常駐を要望
- ④教科書、資料、プリント、ノートなどのデジタル化を要望

(2) 教職員の増員（新規・継続）

- ①全クラス、担任・副担任の2名体制、習熟度別クラスや支援を必要とする生徒対応など、生徒人数に対する教員の増員を切に要望
- ②スクールサポートスタッフの増員を要望
- ③学校包括支援員の複数配置を要望
- ④教育委員会で教員を探すなどの対策を要望
- ⑤スクールソーシャルワーカーの設置を要望
- ⑥スクールロイヤーの設置を要望

(3) 少人数教育・授業（新規・継続）

- ①35人以下学級の全校、全学年での実現を要望
- ②実践的な英語教育の充実を図るため、外国人教師、ＡＬＴの常勤配置、増員や、教員条件の柔軟化に向けた働きかけを要望
- ③現在実施している英数だけでなく、主要5教科の習熟度別少人数制授業の全校での実施を要望
- ④学習の遅れ、学習障害への個別支援を行うための人員配置の増員を要望

(4) 特別支援教育の充実（新規・継続）

- ①特別支援、不登校対応スクール新規開設を要望
- ②特別支援学級のさらなる充実のため、教員の増員を強く要望

2 学校施設・設備の整備と安全に関する要望

時代の移り変わり、環境の変化など、これまでとは違う環境の整備が求められていることは学校教育においても例外ではないと感じます。各学校の地域性、立地などの環境も大きく異なることはありますが、ハード面での早急なケアが求められている現状も多くあります。また、ICT教育を発展させるため、ネットワーク環境など時代に合ったインフラ整備を求める声が多くなりました。世田谷区の施設として、地域と共にある学校像の拠点として下記の事項を引き続き要望します。

(1) ネットワーク環境整備の充実（新規・継続）

- ①体育館、校内全て全教室へのWi-Fi設備の設置を端末数に制限なく使用できるよう、高速大容量通信ネットワークの整備を早急に要望
- ②タブレット、学校台数の充足。オンライン配信用のタブレットの充足を要望
- ③大きな見やすい電子黒板等の導入を要望
- ④ICT設備の早期導入と音響や映像など必須機材の購入支援を要望

(2) 校舎内外・体育館（格技場含む）の点検と改修（新規・継続）

- ①生徒が安全な環境で学べ、かつ地域の避難場所に指定された施設として近年多発する自然災害に備えるためにも、各学校の現状を把握し、校舎内外の老朽箇所の点検、補修、改修などの計画を明確化することを要望
- ②校舎内外のバリアフリー化を要望
- ③正門への電子錠、及びインターフォンの区立中での完備を要望
- ④校舎内が暗いため、蛍光灯からLEDへの交換や照明器具の増設を要望

(3) 热中症対策のための設備充実（新規・継続）

- ①引き続き、生徒の安全な活動、夏場の活動拡大、近年の温暖化による異常な気温上昇による熱中症予防のため、体育館空調設備のさらなる増設と機能強化（業務用にするなど）を要望
- ②教室のエアコンの修理体制強化を要望
- ③冷水機はコロナ禍以降使用不可になっているものが多く、今後も衛生面から見ても心配なところがあるので、ウォータークーラーや総合運動場などにあるボトル用給水機を各学校に配置を要望
- ④日よけのためのテント購入を要望

(4) プールの環境整備（新規・継続）

- ①見学者の熱中症予防、要救護者の避難場所として、プールサイドに屋根付きの日除けの設置を要望
- ②プール設備（更衣室含む）の改修・増改築・修繕、業者による定期点検・清掃を早急に要望

(5) トイレ設備（洋式トイレ、手洗い場）の改修、増設、新設（継続）

- ①すべてのトイレ（体育館含む）を洋式トイレへ改修、増設、新設を要望

(6) 校庭の改善（新規・継続）

- ①校庭の陥没箇所の点検、ターランの改修、スプリンクラーの改修、テニスコートの整備、水はけの改善、日よけの設置、フェンスや目隠しの設置について引き続き要望
- ②校庭の照明器具の増設を要望

(7) 給食（継続）

- ①食物アレルギー疾患のある生徒は年々増加する傾向にあり、よりきめ細かな対応ができる自校調理方式の採用を引き続き要望

(8) 大きな鍵付きロッカーの設置（継続）

- ①通学時の荷物の軽量化のため、学校内に荷物を置いておけるよう、プライバシーが保護され安心して管理できる大きな鍵付きロッカーの設置を要望

(9) 部活動の更衣室・ロッカーの設置（新規・継続）

- ①部活動の更衣室・ロッカーの設置及び改修を要望
- ②部活更衣室に空調設備を要望

(10) 防災関係の要望（新規・継続）

- ①災害時のヘルメットや防災グッズの全生徒分の完備を要望
- ②避難所運営訓練や関係各所へのてこ入れなど地域の災害時の安全指導を手厚くすることを要望

(11) 防犯・警備（新規・継続）

- ①不審者情報が増加している中、学校関係者以外も自由に入り出しき、訪問チェックもできていない現状を鑑み、警備員の増員・全日常駐（土曜授業日含む）を引き続き強く要望
- ②防犯カメラの導入・増設を要望
- ③学校外周の照明増設を要望

(12) その他（新規）

- ①設備・備品に使える予算の増額を要望
- ②保育施設との併設には音の配慮など、中学校生活に支障があるため、適切な保育施設の建設と運用を要望
- ③香害の対応をできるよう、家庭から排出され有害とされる化学物質の調査を生徒がいる時期にも実施することを要望
- ④今後の持続可能な環境のために、区立学校から化学物質やプラスチックを減らす対応や啓発を要望

3 部活動に関する要望

学校教育のみならず、生涯学習の推進などを踏まえても、中学校での部活動は大変重要な教育活動の一つです。部活動の充実には、専門的指導と顧問教員の異動などで変わることのない環境の継続が必要です。関わる先生方には長時間の拘束、土日曜日・祝祭日の出勤など、かなりの荷重となっている現状も問題の一つとなっております。もう一方で、ガイドラインもあるように、生徒の健全な成長に悪影響を及ぼすような指導なく、部活動に励むことができるることも重要と考えます。教える側と教わる側の双方が、負担のない環境で幅広い充実した部活動に取り組めるような支援を要望します。

(1) 部活動支援員制度の充実と待遇改善（継続）

- ①部活動運営において部活動支援員は顧問教員の負担を軽減する大きな担い手となっていますが、必要な人員を手配するには学校配当予算が未だ不十分。また、謝礼単価等に關してもさらなる増額を要望
- ②部活動外部指導員確保のため、区による斡旋等サポートシステムの構築を要望
- ③部活動外部指導員、技術指導ができるコーチを呼ぶための資金援助を要望

(2) 部活動備品や用具の充実・メンテナンスなどに伴う予算の増額（継続）

- ①充実した部活動を行うために必要な楽器や用具、備品などの購入費、メンテナンス費に充当する予算として各校に20万円配当継続、増額を要望

(3) 顧問教員の待遇改善（継続）

- ①平成18年度より、世田谷区立学校管理運営規則に規定されているとおり、中学校の教育活動としての位置づけをより明確にするため、充実した支援を要請。特に顧問教員は放課後や土日の部活動試合の引率などで大きな負担を強いられるので、都だけでなく世田谷区からの顧問教員への手当の拡充、複数顧問制を全校に一律で要望

(4) その他

- ①体育大学などとの提携を要望
- ②地域移行の方向性の明示を要望
- ③部活動で利用できる場所の確保を要望（テニスコートなど）
- ④部活動時の養護教諭常駐、大会等派遣看護師制度を要望
- ⑤遠征時の携帯電話携帯についての区の方針明示を要望
- ⑥合同部活動実現を要望

4 地域の教育環境、PTA活動環境の整備に関する要望（新規・継続）

- ①図書館の設立、外国語本などの充実、勉強スペース確保を要望
- ②学び舎小学校中学校との連携強化、近隣高校、大学との交流を要望
- ③中学生が利用しやすく集まれる場所の増設を要望
- ④世中P連や自校PTA活動のスリム化や時代にあった活動への改善方法について区からの提案を要望
- ⑤世田谷区がPTAや町会など地域活動団体に機器やサービスの導入を斡旋する窓口となり、支払いは各団体口座から引き落とす仕組みを要望
- ⑥教育センターでの高校説明会や広域教育イベントの開催を要望
- ⑦PTA室エアコン設置を要望
- ⑧ペーパーレス化やリモート会議推進のため、PTA室へのWi-Fi導入を要望
- ⑨カード支払い必須のことがあるため、PTAクレジットの導入を要望
- ⑩学校前の道路に横断歩道やスクールゾーン設置を要望

5 いじめや不登校の問題に関する要望

教育現場におけるいじめの未然防止、早期発見や発生後の対応などの重要性がこれまで以上に高まっています。いじめ防止に関する総合的な取り組みの実現のためにも、下記の事項を要望します。

(1) スクールカウンセラーの増配置（新規・継続）

- ①いじめの早期発見・早期対応、不登校とならないための相談や、不登校生徒の対応にもあたるなどカウンセラーの業務が近年多事におよんでいる。また、生徒、保護者が必要な時にいつでも相談できる体制を望む声が例年各校より上がっている。カウンセラーの常勤、増員、勤務日数の増加、勤務時間の延長を要望
- ②自校専任スクールカウンセラーの常勤配置を要望

(2) いじめ・不登校（新規・継続）

- ①生徒達がいじめについて考えることの出来る機会を増やし、「いじめ防止プログラム」の内容のさらなる充実を要望
- ②子ども、保護者、家庭、学校と関わりのバランスをとりながら、協調性や自立心を養い、不登校生徒の学校生活への復帰、自分らしい進路の実現を支援する「ほっとスクール」の増設や相談窓口の拡充を要望

- ③不登校生徒へのオンライン授業による対応を全校に一律で要望
- ④不登校生徒の健康診断への配慮を要望
- ⑤不登校生徒への勉強面のサポートを要望
- ⑥不登校生徒のため自校に適応指導教室の設置を要望
- ⑦ネットリテラシーの教育(保護者を含む)を要望
- ⑧学校や保護者だけでなく、ネットも含めて「どのような場所でも誰かとつながっていられる居場所」への支援を要望
- ⑨いじめ・不登校のケース事案をできる範囲で情報共有を要望
- ⑩外部機関による支援を要望

6 その他

- (1) 携帯電話・タブレット端末に関するルールの設置(新規・継続)
 - ①貸与 iPad の視聴時間などの制限や利用の閲覧管理を各家庭で設定できること、また、修理時の代替機対応など、更なる使いやすさを要望
 - ②デジタル活用で生じる課題の対策と方針の明示、それに伴う講習会やキュリナなどの活用を要望
- (2) 教育について(新規)
 - ①英語の受験方式変更による対応を要望
 - ②多様化に対応した新たな教育を要望
 - ③部活動支援員制度に向けて、支援員への個人情報管理の扱い方や生徒との接し方などの研修、また、どのようなルールで配置されているかなどの保護者への情報提供を要望
- (3) PTA活動について(新規)

時代の変遷とともにPTAの活動環境が大きく変わってきた。PTAが担ってきた学校支援を新しい時代に即した活動に改善、実践するための支援を要望
- (4) その他(新規・継続)
 - ・新型コロナウィルス感染症など予測不能の事態が発生した場合の実質的な支援を要望
 - ・給食費無償化の継続を要望
 - ・校庭樹木の安全点検を要望
 - ・すぐーるの積極的活用を要望
 - ・標準服の減額、支援を要望
 - ・行事・面談などの土日対応を要望
 - ・校内インターネット環境の整備を要望
 - ・区内29校のインフラ項目のリスト化を要望